



平成28年10月21日  
独立行政法人日本学術振興会

ノーベル・プライズ・ダイアログ東京 2017  
特設ウェブサイトの開設のお知らせ

**The Future of Intelligence**

知の未来～人類の知が切り拓く人工知能と未来社会～

独立行政法人日本学術振興会（理事長 安西祐一郎）は、ノーベル・メディアAB（ノーベル財団広報部門）との共同主催により、平成29年2月26日（日）に「ノーベル・プライズ・ダイアログ東京 2017」を開催することとしております。このたび、テーマが決定され、ノーベル賞に関する公式ウェブサイト（<http://www.nobelprize.org/events/nobel-prize-dialogue/>）において掲載されるとともに、特設ウェブサイト（<http://www.nobelprizedialogue.org/tokyo2017>）が開設されましたのでお知らせいたします。

<開催概要>

ノーベル・メディアABは、ノーベル賞受賞者を含む有識者と一般との対話を目的としたノーベル・ウィーク・ダイアログを平成24年から毎年、ノーベル賞授賞式前日の12月9日にスウェーデンにて実施しています。ノーベル・メディアABと本会は、平成27年3月に、スウェーデン国外としては初めて、ノーベル・プライズ・ダイアログ東京を開催しました。今回はそれに引き続き、ノーベル・プライズ・ダイアログ東京2017を以下のとおり開催することとしております。

1. 会議の名称

英文名：Nobel Prize Dialogue Tokyo 2017

和文名：ノーベル・プライズ・ダイアログ東京 2017

2. 主催

独立行政法人日本学術振興会

ノーベル・メディアAB（ノーベル財団広報部門）

3. テーマ

英文：The Future of Intelligence

和文：知の未来～人類の知が切り拓く人工知能と未来社会～



#### 4. 開催日時

平成29年2月26日（日）9時開始、17時終了（予定）

#### 5. 開催場所

東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）

#### 6. 後援

文部科学省、総務省（申請中）、外務省、経済産業省、国立研究開発法人情報通信研究機構、国立研究開発法人科学技術振興機構（申請中）、国立研究開発法人理化学研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、スウェーデン大使館（※他機関にも申請中）

#### 7. プログラム案

基調講演、テーマ別分科会、パネルディスカッション

#### 8. 講演者等

ノーベル賞受賞者（6～7名を予定）等を含む著名な研究者・有識者25～30名程度

#### 9. 言語

英語（日英同時通訳付き）

#### 10. 参加数

1,000名程度

#### 11. 参加費

無料

#### 12. 申し込み方法

参加の申し込みについては、平成28年12月中旬頃開始予定です。

※参加のお申し込み方法、プログラム、講演者等は、詳細が決まり次第、特設ウェブサイト（<http://www.nobelprizedialogue.org/tokyo2017>）を通してご案内予定です。

本件問い合わせ先：

独立行政法人日本学術振興会国際事業部長 小林 万里子

国際事業部研究協力第一課長 笹川 綾香

TEL：03-3263-1793

FAX：03-3234-3700